

大館ぐるみ温泉郷  
国民保養温泉地計画書

平成 29 年 5 月  
環境省

## 目次

1. 温泉地の概要
2. 大館市の文化等の概要
3. 計画の基本方針
4. 自然環境、まちなみ、歴史、風土、文化等の維持・保全等に関する方策
5. 医学的立場から適正な温泉利用や健康管理について指導が可能な医師の配置計画又は同医師との連携のもと入浴方法等の指導ができる人材の配置計画若しくは育成方針等
6. 温泉資源の保護に関する取り組み方針
7. 温泉を衛生的に良好な状態に保つための方策
8. 温泉地の特性を活かした温泉の公共的利用増進に関する方策
9. 高齢者、障害者等に配慮したまちづくりに関する計画
10. 災害防止対策に係る計画及び措置

## 添付

- ・国民保養温泉地位置図及び区域図

## 大館ぐるみ温泉郷国民保養温泉地計画

### 1 温泉地の概要

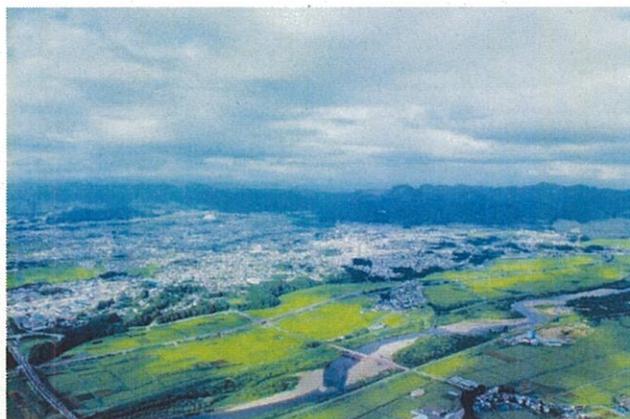
本温泉地計画の地域は、秋田県大館市内に点在する温泉とし、別添図面に示された温泉（大滝温泉、雪沢温泉、矢立温泉、たしろ温泉、大葛温泉、市街地温泉区域）を対象として「大館ぐるみ温泉郷」とするものである。

大館ぐるみ温泉郷の計画に含まれる温泉所在地は、西には白神山地に属する田代岳の麓に位置する一軒宿たしろ温泉ユップラ、東には長木溪谷で知られる雪沢温泉、南は慶長4年或いは慶長7年に発見されたと言われ、以来昭和50年まで採掘が行われた大葛金山の麓にある大葛温泉、北は県境に位置し、天然秋田杉の美林で知られる矢立峠に抱かれた矢立温泉の他、南東部には秋田藩主が湯治場として利用した県内随一の歴史を誇る大滝温泉など、市内すべての温泉を含めた総称である。

本地域は、縄文時代から集落が点在し、12世紀の奥州藤原氏や鎌倉時代の甲斐源氏の家臣浅利氏などが本地域を治めており、関ヶ原の戦いの後、慶長7年（1602年）に常陸国（現在の常陸大宮市周辺）から小場義成氏が大館入りし、以降260年にわたり大館を治めました。その後本市は、明治22年に町制を施行、昭和26年に釈迦内村との合併とともに、市制を施行した。その後、昭和30年に長木村、上川沿村、下川沿村、二井田村、真中村、十二所町を、昭和42年には花矢町を、そして平成17年6月には比内町、田代町を編入し、現在に至っている。

本市の位置は、秋田県内陸北部に位置し、東側は鹿角市と小坂町、西側は北秋田市と藤里町、南側は北秋田市、北側は青森県と接し、県庁所在地の秋田市まで100km、桜の名所で知られる青森県弘前市まで50kmであり、古くからの国道や鉄道及び平成10年に開港した大館能代空港や日本海沿岸東北自動車道の延伸など北東北の交通の要所となっている。

本市が位置する大館盆地は、北西は白神山地の東側にある田代岳（1,178m）から南は森吉山麓までまたがる場所で、市の中央部を秋田県第2位の流域面積を持つ米代川やそれにそそぐ支川の犀川、長木川、引欠川、岩瀬川、早口川等の数多くの川が流れており、その支流の上流部は標高



500～1,000m の山々に囲まれ、原生林のブナ林をはじめ、秋田スギ等の森林資源豊かな地域で、森林面積の比率が 76.8%と緑豊かな地となっている。以下にそれぞれの区域の温泉の特徴を紹介する。

### ① 大滝温泉

大滝温泉は、市の中心部から南東の旧十二所町に位置しており、その昔十二所の住民が草むらの中にあるお湯に一羽の傷ついた鶴が舞い降り、数日で完治したことから、神の授かりものとして「鶴の湯」と名付け、近くに人々が住み着くようになったといわれている。また、数十間はなれたすすきの中にもお湯が湧き出しているのを村人たちが発見した言い伝えのある、「すすきの湯」のほか「石塚の湯」など、2、3の源泉が存在したといわれている。

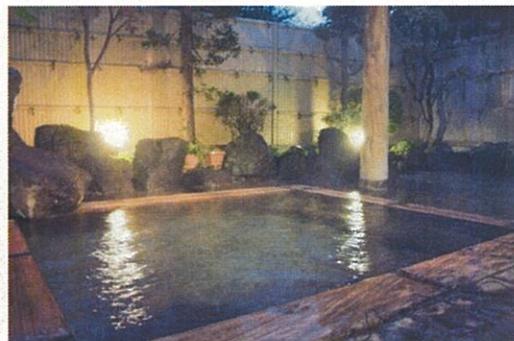
藩政時代は、秋田藩佐竹侯がご湯治場として鶴の湯を利用したといわれている県内随一の歴史を誇る温泉地である。

その後、昭和3年、旧十二所町では部落財産を統一し、町有財産統一条件により大滝部落民に対し、その特権を認め管理させてきたが、昭和27年4月これらの温泉も自噴量の減少と併せ、源泉を合理的及び効率的な利用を図る目的のほか、独立行政法人労働者健康福祉機構秋田労災病院の建築とともに都市計画の実施に伴う大滝温泉開発の必要性から、個人所有の源泉2カ所も含め旧十二所町に条件付きで移管、源泉を統一した。

そして、昭和30年3月旧十二所町と大館市が合併、源泉を大館市が引継ぎ、昭和38年からの揚湯量の減少及び昭和48年に発見された配管の腐食もあり、集中管理方式の施設を建設、平成元年に現在の位置を掘削し、湧出量毎分1,500ℓ・温度69度の源泉（新5号井）を確保した。



▲大滝温泉の街並み



▲大滝温泉露天風呂

### ② 雪沢温泉

雪沢温泉は、市の中心部から東側の旧長木村に位置し、四季折々に違う表情を見せる長木溪谷に隣接した温泉である。

その周辺には、地場産農産物を販売している「ゆきさわ産直センター」

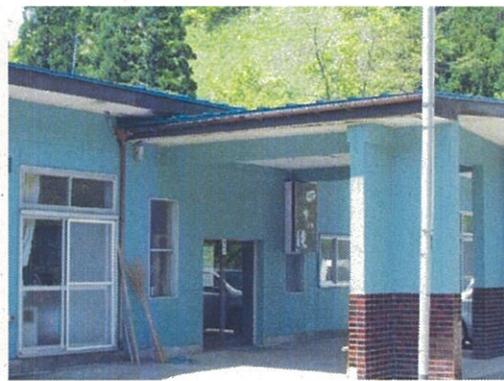
や旧小坂鉄道の廃線を利用したレールバイクを運行している。

温泉の掘削は、昭和38年8月に、旧通産省地質調査所が地質調査のためボーリングを実施した際に温泉が湧出、調査を中止し放棄したものである。

その後、昭和39年7月に本市が温泉掘削許可を得て掘削、掘削場所の所有者（原野大館牧野農業協同組合）と協議し、本市が所有、昭和39年7月に温泉の分析が完了し、昭和44年9月に大館市立身体障害者福祉保養所（現在の四十八滝温泉）への配湯開始、湧出量毎分3300・温度50.4度の源泉となっている。



▲露天風呂からの眺め



▲現在の四十八滝温泉

### ③ 矢立温泉

矢立温泉は、400年以上の歴史を誇る「矢立温泉」通称「赤湯」と、1989年（明治22年）、遠く会津磐梯山の噴火に伴う地殻変動によって温泉が付近一帯に自噴し、その内の一つの源泉を利用して開湯、皮膚病に効能があり、3日で効能が表れることから、3日1廻りと言われる「日景温泉」。日景の温泉名は、大館地方の自由民権運動家でもあった創業者・日景弁吉氏の名前に由来する。

現在は、赤湯及び日景温泉ともに休業中。

このため、現在は大館矢立ハイツが矢立温泉で唯一開業している温泉である。大館矢立ハイツは平成12年に宿泊棟及び本館棟の改修によりリニューアルオープンした施設で、平成19年に新たに源泉を掘削し現在に至る。立地は、道の駅を併設した形で「宿泊できる道の駅」として知られている。

### ④ たしろ温泉

たしろ温泉は、平成9年に浴室棟、平成10年から11年に宿泊棟が建設され、平成11年に開湯した新しい温泉である。

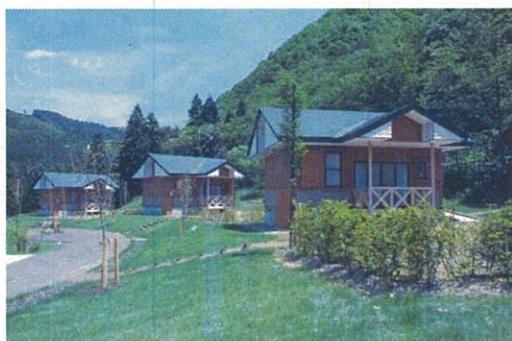
周辺には、大館市営田代スポーツ公園田代野球場、大館市営田代スポーツ公園田代テニスコート、大館市立田代体育館などのスポーツ施設やキャンプサイトなどが併設され、健康増進の場として知られている。

#### ⑤ 大葛温泉

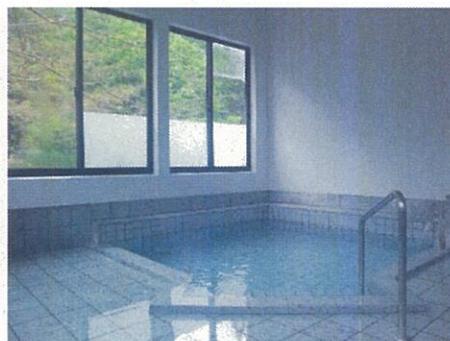
大葛温泉は、古くは東大寺や金閣寺の建設に大葛の金が使われたと伝説が残る大葛金山に位置する温泉で、昭和 56 年に開湯した比内ベニヤマ荘と平成 11 年に開湯し、当時は合併前の旧比内町で運営していた大葛温泉がある、豊かな自然に囲まれた温泉地である。

比内ベニヤマ荘は、自然資源等活用型簡易宿泊施設（コテージ）・自然資源等活用型公園、通称ベニヤマ自然パークを隣接しており、オートキャンプサイトやコテージがあり、豊かな自然を満喫できることで知られている。

また、平成 28 年度に秋田犬の里で知られる大館市では、ペットにやさしい地域づくりを目指して、ペット同伴可能な施設のモニター検証を同施設で行っている。



▲ベニヤマコテージ



▲大葛温泉内風呂

#### ⑥ 市街地温泉区域

市街地温泉区域は、市の中心部に点在する日帰り入浴施設や宿泊施設の温泉を含めた名称であり、以下に代表的な温泉の紹介をする。

イ) 平成 10 年に温泉の掘削により開湯した新しい温泉「釈迦内温泉」。周辺は閑静な住宅街に囲まれ、釈迦内地区の市民の憩いの場として親しまれている。また源泉かけ流しの温泉であり、内湯、露天風呂及び飲泉として活用されており、アクセスも大館市の中心街から国道 7 号線を青森方面へ車で 10 分程度となっており、良好である。

ロ) 観音堂地区にある「ほうおう温泉」は、開湯から 5 年と新しい。源泉かけ流しの温泉を提供しており、地域住民からのアクセスも良好な立地条件で、

市民の憩いの場として親しまれている。また、当該温泉は、硫酸イオンの含有量が多いことが挙げられ、皮膚や粘膜から取り込まれた成分は血流を良くすることが知られており、動脈硬化等の予防効果も認められているほか湯冷めもしにくいことで知られている。さらに、弱アルカリ性であることから肌に優しい温泉で、かつ、飲泉も可能であるなど、昨今の健康志向に即した温泉となっている。

- ハ) 昭和 63 年に開湯した「東台温泉」も市街地に位置し、市民の憩いの場を通り越して、日常の一部として機能している。また、100%源泉かけ流しの湯で、源泉からの距離も近く新鮮な温泉を提供しているため飲泉としても利用可能である。



- ニ) おおだて温泉は、平成 8 年に大館市の中心部に掘削により湧出した温泉で、市内のビジネスホテルなど 3 施設に供給されている。

## 2 大館市の文化等の概要

大館市内には文化財が数多く存在し、市中心部では、歴史的建造物として国の指定を受けている「八幡神社」、市の北側には天然記念物として国の指定を受けている「長走風穴高山植物群落」や「芝谷地湿原植物群落」のほか、美味鶏として全国的知名度を誇る比内地鶏の原種である「比内鶏」や勇壮な鳴き声で知られる「声良鶏」、絶滅危惧種にも指定されているニホンザリガニの南限生息地として知られる「ザリガニ生息地」及び忠犬ハチ公のエピソードで知られ、国の指定文化財で天然記念物の 6 種のうち唯一の大型犬である「秋田犬」などの国指定天然記念物のほか、世界最大と言われる木造ドーム、「大館樹海ドーム」や夏の風物詩として定着している「大文字焼」などが存在するほか、全国的知名度を誇る食の祭典「本場大館きりたんぼまつり」などの様々な祭りやイベントが行われている。

毎年 1 月の第 4 土曜日と日曜日に行われている「比内とりの市」は、昭和 60 年に当時の比内町商工会青年部によってはじめられた「市」で、特産の比内地鶏をメインとしてとことん地場産にこだわったイベントで、比内地鶏の千羽焼やきりたんぼ鍋などの味わい豊かな郷土料理や副賞付きの餅まき大会や人間比内鶏永唱大会（地球一決定戦）など、気軽に参加できる体験型イベント、また、比内地鶏に感謝をささげる「感謝祭」も同時に行われ神楽の

奉納も行われるなど、地域に根付いたイベントとして定着している。

毎年2月の第2土曜日とその翌日に行われている「大館アメッコ市」は、その起源は天正16年(1588年)頃といわれ、当時は民俗行事として親しまれてきましたが、昭和47年より現在のような飴の屋台が軒を連ねる「市」として開催されるようになる。言い伝えでは、この日に飴を食べると風邪をひかないといわれ、飴を求めて多くの来訪者が訪れる市の冬の風物詩となっている。

毎年4月下旬から5月上旬(桜の開花により変動)の大館桜まつり開催



時期に行われる秋田犬本部展覧会は、全国各地から秋田犬の愛好家が自慢の愛犬を披露する場として知られている。

天然記念物に指定されている国内唯一の大型犬であり、プーチン大統領に寄贈されるなど、大型犬でありながら、その愛くるしい表情は必見である。

毎年8月16日に行われる「大館大文字祭り」は、昼の部と夜の部の2部構成で行われている。昼の部は、大館大文字踊りパレードが行われ、市民参加型の祭りとなっているほか、夜の部は、約2,000発の花火とともに、標高520メートルの大館の母なる山「鳳凰山」に刻まれた、「大」の字(大文字)に祖先の供養と市の発展を祈願し、火がともされる。その大きさは、第1画が120m、第2画が180m、第3画が150mであり、日本最大の大きさを誇っている。



毎年10月の3連休に行われる「本場大館きりたんぼまつり」は、秋田県を代表する食のイベントで、その名のおり本場大館のきりたんぼを存分に味わえるイベントとなっている。一口にきりたんぼといってもその味付けは様々で、同じ食材を使用していても調理方法の違いから様々な味が存在するが、「本場大館きりたんぼまつり」は、その違いを堪能できる唯一のイベントともいえる。

大館ぐるみ温泉郷は、これらの文化財の活用による生涯学習「学習」、整備された遊歩道やスポーツ施設における健康増進「健康」、矢立峠やレールバイクといった観光施設及び「本場大館きりたんぼまつり」に代表される様々なイベントの「観光」、市内に点在する温泉という地の利を活かして、飲食店で提供できる「きりたんぼ」や「比内地鶏」などの活用による「食育」また、市民の憩いの場として親しまれ、温泉があるのが当たり前という地域の雰囲気である生活の場「住」などをキーワードに、ソフト・ハードも含めて官民一体で、一つの目的意識を共有し、また、それぞれの得意分野や役割を明確にして取り組み、来訪者へ大館ぐるみ温泉郷の素晴らしさを伝える活動を推進する。



### 3 計画の基本方針

古くからの湯治場として知られ、そのたたずまいは閑静な温泉街である大滝温泉、市の中心部から西側の郊外に位置し、その周辺施設は野球場や体育館、テニスコートなどのスポーツ施設のほか、無料で使用できるキャンプサイトがあり、健康増進の場として活用できるたしろ温泉、緑豊かな長木溪谷に隣接し、遊歩道やレールバイクといった施設が整備され、ゆったりとした観光が満喫できる雪沢温泉、前に示す通り天然秋田杉の美林で知られ、レクリエーションの森の指定（林野庁）や後世に残すべき文化的景観にも選定されている矢立峠に位置する温泉で森林浴などの心身リフレッシュの場として活用できる矢立温泉、市内に点在する温泉は、繁華街や飲食店、ショッピングなどの商業施設との距離が近く、地域の食と温泉のつながりを強化することができる市街地温泉区域など、様々な特徴を有している大館ぐるみ温泉郷である。

このことから、本計画は大館ぐるみ温泉郷の持つ多彩な特徴の有効的な活用と豊かな地域の文化財を活用した生涯学習の提供、遊歩道やレクリエーションの森の活用による保養・休養の提供及びスポーツ施設等を活用した健康増進の場の提供、食と温泉の融合など、来訪者にとって魅力ある日帰りから長期滞在型まで対応した温泉地を目指していくこととする。

(1) 大滝温泉は、古くは傷ついた鶴が温泉に舞い降り数日で完治したと

いわれる「鶴の湯」が言い伝えとして残る地域であり、現在も秋田労災病院が院内へ温泉を引き入れ、入院患者等へ提供しているほか、秋田県北部老人総合福祉エリアや併設している大館市特別養護老人ホームつくし苑に温泉を引き入れ入浴サービス等に活用するなど、当地域の温泉は発見から現在に至るまで、医療及び福祉と連携してきた地域である。この大きな特徴を継承し、前述した温泉地内の医療機関や福祉施設等と連携を図りながら、本計画に登載している温泉療法医の資格を有する医療法人楽山会の小笠原真澄医師の協力を仰ぎながら、医療機関の職員等への温泉療法医資格取得に向けた取り組みの強化や、福祉施設の職員へ温泉の利活用方法の指導等を行うほか、温泉利用営利施設でも気軽に温泉を利用した療養ができるような、地域一帯となった取り組み意識の向上を推進する。

- (2) たしろ温泉では、周辺スポーツ施設を活用し、スポーツ合宿や体力増強などの取り組みを推進する。
- (3) 雪沢温泉と長木溪谷の豊かな自然に囲まれた遊歩道とレールバイク、矢立峠の遊歩道と矢立温泉といった、いい意味での緩い観光施設を活用した、癒しの場及び遊歩道を活用した健康増進の場の提供を推進する。
- (4) 大滝温泉や雪沢温泉といった閑静な温泉街を保全し、より文化的かつ歴史的風致を感じさせる温泉街の構築を推進する。
- (5) 市内に点在する、公衆浴場、共同浴場、旅館、ホテルを含めた温泉施設と食の連携による、温泉郷としての大館の活性化を推進する。
- (6) 大館ぐるみ温泉郷の歴史・文化・風土を継承し、後世に残す自慢の遺産とする。
- (7) 秋田犬の産地としての誇りを次代へ継承し、新たな取り組みとして温泉を活用したペット施設の整備やペット同伴可能な宿泊施設の活用を推進する。

前述したとおり、大館ぐるみ温泉郷は様々な特徴を有した温泉地の集合体であり、体力増強の健康志向者から心身の癒しを求める旅行者等に提供できるコンテンツを有していることから、それぞれの温泉地の特徴を活かしながら温泉地と温泉地の役割分担を明確にし、大館ぐるみ温泉郷としての方向性を示しながら、大館ぐるみ温泉郷全域で取り組む指針として作成するものである。

#### 4 自然・歴史・風土・文化・景観等の維持保全に関する方策

##### (1) 自然・歴史・風土・文化・景観等の概要

大館ぐるみ温泉郷には、市内中心部の南側に位置し、秋田藩主佐竹侯の湯治場として知られるなど県内随一の歴史を誇り、大館の奥座敷と言われる大滝温泉、近年注目度が上昇している新緑や紅葉が美しい長木溪谷や、鉾山で栄えた企業城下町としての産業遺産である旧小坂鉄道などを有し、市内中心部の東側に位置する雪沢温泉、日本三大美林と称される天然秋田杉の峠に囲まれ、風光明媚なたたずまいを見せ、市内中心部の北側に位置する矢立温泉の3温泉地のほか、一軒宿としてその周辺にスポーツ施設を有し市内中心部の西側に位置する大館たしろ温泉ユップラ、東大寺や金閣寺の建設にも使用されたという言い伝えが残り、古くは金の採掘により栄え、現在は自然を活かした自然パークが整備されている大葛温泉のほか、市内に点在する共同浴場や宿泊施設を備えた温泉施設の数は、27カ所、源泉の数は15カ所となる。

それぞれの温泉地の特徴として、大滝温泉は藩政時代の湯治場として栄えた地で、秋田藩主佐竹侯が湯治に訪れたといわれるなど県内随一の歴史を誇り、その景観は閑静な温泉街の様を呈している。現在では市が管理している共同浴場や地元自治会による足湯などが設置されているほか、県の施設である「秋田県北部老人福祉総合エリア（総合コミュニティ施設）」や独立行政法人労働者健康福祉機構秋田労災病院に配湯し、医療や憩いの場として活用している。

雪沢温泉は、開湯の歴史は浅く温泉施設は昭和40年代にはじめて開湯されている。雪沢温泉の所在地は旧長木村であり山村振興法で指定されている振興山村で、丘陵地を流れる長木川の沢沿いに集落が点在する風光明媚な地である。現在は、長木溪谷に遊歩道が整備され自然を満喫しながらのウォーキングが可能となっているほか、旧小坂鉄道の廃業により市に寄贈を受けた廃線を利用してレールバイクを運行し、観光客の誘客に努めている地域である。また、新たな温泉の活用方法として温泉を活用した「どじょう」の養殖が行われ、水温が低下する冬季に温泉熱を利用し、養殖池の温度低下を防ぎ、どじょうの冬眠を防止することで、冬季の安定的出荷に向けた検証を行っている。長木溪谷沿いのゆきさわ産直センターで購入することが可能となっている。矢立温泉は、矢立峠に抱かれた地に道の駅「やたて峠」とともに建設され、宿泊や日帰り入浴が可能な大館矢立ハイツを有している。施設を抱く矢立峠は日本三大美林に数えられる天然秋田杉の美林であり、その中を縫うように遊歩道が整備され、人の手が介在しない自然を満喫できるほか、その遊歩道の一部は、藩政時代より使われている街道「古羽州街道」や「旧羽州街道」であり、交通の要所・難所であった場所である。また、「旧羽州街道

（明治新道）」は明治10年に開通し、同11年に英国婦人旅行家イザベラバードが峠を通過した際にほめたたえたとされるほか、伊能忠敬の記念碑や明治天皇行幸の跡がうかがえる、自然的にも歴史的にも素晴らしい場所である。

たしろ温泉のたしろ温泉ユップラは、平成11年に開湯した新たな施設で、その周辺には、野球場、テニスコート、体育館、多目的運動場などのスポーツ施設が隣接されているほか、ピクニック広場や7種類の屋外遊具、20区画のキャンプサイトが用意されている。また、周辺施設の多目的広場では毎年6月に地場特産物である「たけのこ」のPRのため、「たけのこまつり」が開催されており、多くの人々が訪れるイベントに成長している

大葛温泉は、古くは金山で栄えた大葛地域に、コテージや自然公園を備えたベニヤマ自然公園に隣接している緑豊かな温泉である。現在、ベニヤマ荘に隣接しているベニヤマ自然公園内のコテージを利用して、秋田犬の産地であり、ペットにやさしい地域を目指している大館市をPRするため、ペット同伴宿泊施設の検討をしており、現在モニターによる検証を行っている。

大館市内に点在する市街地温泉区域の温泉の特徴として、大館駅からの利便性の高い宿泊施設や市民が多数利用するショッピングモール内に温泉施設が整備されており、市民にとって温泉が日常生活に溶け込んでいる。

## （2） 取り組みの現状

大館ぐるみ温泉郷は、温泉地別に様々な特徴を有しており、歴史が刻まれた閑静な温泉街である大滝温泉、天然秋田杉の美林に抱かれた矢立温泉、遊歩道やレールバイクといった環境に恵まれた観光施設を有する雪沢温泉、スポーツ施設が充実しスポーツ合宿に対応可能なたしろ温泉ユップラ、豊かな自然を活かした自然公園を併設しているベニヤマ荘、市内に点在し、温泉は特別な存在ではなく生活の一部であり、市内繁華街や飲食店との距離が近い温泉など、すべての温泉地が違う表情を有している。

大滝温泉は、その周辺に独立行政法人労働者健康福祉機構秋田労災病院、秋田県北部老人福祉総合エリアなどの医療や福祉施設が存在しているほか、温泉街の中に自治会による足湯が設置され、温泉を活用した福祉の場として、また、国道から離れている場所にあるため、その風情は閑静な温泉街となっている。

雪沢温泉は、歴史も浅く矢立峠ほどの豊かな自然にも恵まれていないが、長木溪谷は近年注目されている隠れた名所であり、新緑や紅葉の季節は、観光客が訪れている。近年では旧小坂鉄道の廃線を利用したレールバイクを運行しており、いい意味での緩い観光が可能な温泉地へと変貌を遂げている。

また、新たな試みとして「どじょう」の養殖が温泉熱を利用して開業している。今後は、新たな地場産業としての期待も膨らみつつある。

矢立温泉は、天然秋田杉の美林で知られる矢立峠にある温泉地で、古くは矢立温泉赤湯、日景温泉、大館矢立ハイツの3施設が営業していたが、現在は、大館矢立ハイツを残すのみとなっている。ただし、日景温泉は現在新規の源泉を掘削中であり、条件が整い次第再開予定となっている。また、その周辺には恵まれた自然・文化史跡があり、秋田県と青森県を結ぶ国道沿いに道の駅を併設した形で設置されていることから、矢立峠の自然的・文化的史跡を活用しながら、宿泊や日帰り入浴が楽しめる施設として、観光客の誘客に努めている。

たしろ温泉は、1源泉1施設の温泉である。周辺には野球場やテニスコート、体育館や多目的広場及び無料キャンプ場が隣接しており、余暇施設の一翼としてその機能を発揮している。今後は、スポーツ合宿の誘致や無料キャンプ場の来訪者へ温泉の素晴らしさを伝え、誘客に努めている。

大葛温泉は、ベニヤマ自然パークの一角に建てられた温泉施設である。ベニヤマ自然パークは周辺を豊かな自然に囲まれ、また、コテージを備えた自然公園である。ベニヤマ荘はコテージ宿泊者やベニヤマ荘宿泊者へ温泉を提供しているほか、周辺住民の共同浴場としても機能している。最近では、ペットにやさしい地域づくりを目指し、ペット同伴施設としての可能性を探るため、モニターによる検証を行っている。

市内に点在する温泉は、市内中心部にもあり、市民の衣食住の中に溶け込んでいる温泉である。

### (3) 今後の取り組み方針

自然・歴史・風土・文化・景観等の維持保全を図るために、前述した取り組みを継続するとともに、地域の医療機関と連携した温泉の利活用の強化、自然・文化史跡を活用した観光客の誘客に努め、地場産食材を用いた、郷土料理の普及・啓蒙、来訪者に憩いの場を提供する緩やかな観光施設の整備を実施する。

また、市内にある飲食店や観光地を巡る散策に温泉を組み入れたコースを構築し、公共交通機関を利用した来訪者が気軽に訪れる温泉の整備を推進する。

5 医学的立場から、適正な温泉利用や健康管理について指導が可能な医師の配置計画又は同医師との連携のもと入浴方法等の指導ができる人材の配置計画若しくは育成方針等

(1) 医師又は人材の配置の状況

大館ぐるみ温泉郷では、医学的立場から健康管理についての指導や入浴時の注意などに対応する医師の配置状況は次のとおりである。

氏名	所属	資格等
小笠原 真澄	医療法人楽山会	温泉療法医

(2) 配置計画又は育成方針等

大館ぐるみ温泉郷では、大滝温泉内にあり、源泉より温泉を引湯している独立行政法人労働者健康福祉機構秋田労災病院、滞在型老人ホームや大館保健所が併設されている秋田県北部老人福祉総合エリアなどと連携し、温泉の知識を有する医師を今後増員していくものとする。

また、点在している温泉地において、温泉利用を安全かつ適切に実施できるよう、各温泉地において温泉入浴指導員等の育成に努める。

6 温泉資源の保護に関する取り組み方針

(1) 温泉資源の状況

大館ぐるみ温泉郷の温泉資源の状況は、次のとおりである。

① 大滝温泉

大滝温泉の源泉は1源泉であり、泉質はナトリウム・カルシウム—硫酸塩・塩化物泉であり、旅館、公衆浴場、足湯等に利用されている。

② 雪沢温泉

雪沢温泉の源泉は1源泉であり、泉質はカルシウム・ナトリウム—硫酸塩泉であり、旅館、公衆浴場、養殖業に利用されている。

③ 矢立温泉

矢立温泉の源泉で現在利用されているのは1源泉であり、泉質はナトリウム・カルシウム—塩化物泉であり、旅館に利用されている。

④ たしろ温泉

たしろ温泉の源泉は1源泉であり、泉質はナトリウム・カルシウム—塩化物泉であり、旅館に利用されている。

⑤ 大葛温泉

大葛温泉の源泉は1源泉であり、泉質はカルシウム・ナトリウム—硫酸塩泉であり、旅館に利用されている。

⑥ 市街地温泉区域

市街地温泉区域内には、釈迦内温泉、ほうおう温泉、東台温泉、

おおだて温泉、二井田温泉等の温泉が点在し、ホテルや公衆浴場に利用されている。

温泉地	温度 (℃)	湧出量 (l/min)	泉 質	湧出状況	所有者	利用施設
大滝温泉	65.5	1,000	ナトリウム・カルシウム—硫酸塩・塩化物泉	動力揚湯	大館市	公衆浴場：5 旅館：4 自家用：77 営利施設：9
雪沢温泉	50.4	330	カルシウム・ナトリウム—硫酸塩泉	動力揚湯	大館市	旅館：4 養殖業：1
矢立温泉	47.6	240	ナトリウム・カルシウム—塩化物泉	動力揚湯	大館市	旅館：1
たしろ温泉	45.5	55	ナトリウム・カルシウム—塩化物泉	動力揚湯	大館市	旅館：1
大葛温泉	42.7	250	カルシウム・ナトリウム—硫酸塩泉	動力揚湯	大館市	旅館：1
市街地温泉区域	58.5	110	カルシウム・ナトリウム—硫酸塩・塩化物泉	動力揚湯	泉の湯	公衆浴場：1
	42.7	120	ナトリウム—硫酸塩・塩化物泉	動力揚湯	ほうおう庭	公衆浴場：1
	58.1	210	ナトリウム・カルシウム—硫酸塩・塩化物泉	動力揚湯	東の湯	公衆浴場：1
	56.9	321	ナトリウム・カルシウム—硫酸塩・塩化物泉	動力揚湯	ロイヤルホテル大館	旅館：3
	32.4	32	ナトリウム・カルシウム—硫酸塩・塩化物泉	動力揚湯	大館市	公衆浴場：1

## (2) 取り組みの現状

大館ぐるみ温泉郷における各源泉について、現在講じている保護に関する取り組みの状況は、次のとおりである。

温泉地	取り組み	実施主体	実施年度
大滝温泉	泉温、湧出状況、貯湯槽外観観測を毎日実施。	大館市	平成 22 年～※
雪沢温泉	泉温、湧出状況、貯湯槽外観観測を月 3 回実施。	大館市	平成 22 年～※
矢立温泉	泉温、湧出状況、貯湯槽外観観測を毎日実施。	指定管理者	平成 22 年～※
たしろ温泉	泉温、湧出状況を週 1 回実施。	指定管理者	平成 22 年～※
大葛温泉	泉温、湧出状況を週 1 回実施。	指定管理者	平成 22 年～※
市街地温泉 区域	泉温、湧出状況観測を毎日実施。 貯湯槽外観観測を毎日実施。 飲泉の水質検査年 1 回。	温泉管理 者	平成 10 年～

※実施年度は、記録の保管による。

### (3) 今後の取り組み方針

大館ぐるみ温泉郷において、温泉資源の保護を一層推進するため、(2)の取り組みを継続するとともに、それに加えて次の取り組みを推進する。

温泉地	取り組み	実施主体	実施年度
大滝温泉	pH、電気伝導度の現地測定を 1 年に 1 回実施。	大館市	平成 30 年度～
雪沢温泉	pH、電気伝導度の現地測定を 1 年に 1 回実施。	大館市	平成 30 年度～
矢立温泉	pH、電気伝導度の現地測定を 1 年に 1 回実施。	指定管理者	平成 30 年度～
たしろ温泉	pH、電気伝導度の現地測定を 1 年に 1 回実施。	指定管理者	平成 30 年度～
大葛温泉	pH、電気伝導度の現地測定を 1 年に 1 回実施。	指定管理者	平成 30 年度～
市街地温泉 区域	今後、状況を確認後検討する	温泉管理者	平成 31 年～

## 7 温泉を衛生的に良好な状態に保つための方策

### (1) 温泉の利用にあたっての関係設備等の状況

大館ぐるみ温泉郷において、温泉の利用にあたって使用している設備及び温泉利用の状況は、次のとおりである。

温泉地	施設までの設備	利用施設
大滝温泉	貯湯槽、引湯管	公衆浴場：5 旅館：4 自家用：77 営利施設：9
雪沢温泉	引湯管	旅館：4 養殖業：1
矢立温泉	引湯管	旅館：1
たしろ温泉	引湯管	旅館：1
大葛温泉	貯湯槽、引湯管	旅館：1
市街地温泉区域	引湯管、貯湯槽、熱交換器、加温ボイラー、冷却塔	公衆浴場：4 旅館：3

### (2) 取り組みの現状

大館ぐるみ温泉郷において、温泉の利用にあたって使用している設備について、現在講じている衛生面の取り組み状況は、次のとおりである。

#### ① 大滝温泉

設備	区分	取り組み	実施主体
源泉	自主的	必要に応じて、成分分析等の実施。 月3回揚湯量調査。	大館市
貯湯槽	自主的	月3回、貯湯槽のレベル計、外観検査の実施。 年1回、貯湯槽清掃。	大館市

引湯管	自主的	月 3 回、ドレンバルブ等の外観検査及びドレン清掃、点検。	大館市
浴槽	旅館業法施行令 自主的	循環ろ過装置を使用していない浴槽については、毎日 1 回以上の換水を実施する。浴槽水について、レジオネラ菌及び大腸菌群の水質検査を年 1 回以上実施する。循環ろ過装置を使用している浴槽は 1 週間に 1 度換水する。気泡発生装置及びジェット噴射装置等には連日使用浴槽水は使用しないものとする。 《循環ろ過装置》 循環ろ過装置を使用している場合は、1 週間に一度清掃及び消毒を実施する。循環ろ過器の経路には、毛髪その他これに類するものを除去する装置を設けること。  月 2 回の定期清掃。	事業者
周辺設備	自主的	すべての周辺設備において、状況を確認に努めるとともに、随時清掃を実施清潔に保つようにする。	大館市 事業者

## ② 雪沢温泉

設備	区分	取り組み	実施主体
源泉	自主的	必要に応じて、成分分析等の実施。 月 3 回、揚湯量調査。	大館市
引湯管	自主的	月 3 回、ドレンバルブ等の外観検査及びドレン清掃、点検。	大館市
浴槽	旅館業法施行令 自主的	循環ろ過装置を使用していない浴槽については、毎日 1 回以上の換水を実施する。浴槽水について、レジオネラ菌及び大腸菌群の水質検査を年 1 回以上実施する。循環ろ過装置を使用している	事業者

		<p>浴槽は1週間に1度換水する。気泡発生装置及びジェット噴射装置等には連日使用浴槽水は使用しないものとする。</p> <p>《循環ろ過装置》</p> <p>循環ろ過装置を使用している場合は、1週間に一度清掃及び消毒を実施する。循環ろ過器の経路には、毛髪その他これに類するものを除去する装置を設けること。</p> <p>月2回の定期清掃。</p>	
周辺設備	自主的	すべての周辺設備において、状況を確認に努めるとともに、随時清掃を実施清潔に保つようにする。	大館市事業者

### ③ 矢立温泉

設備	区分	取り組み	実施主体
源泉	自主的	必要に応じて、成分分析等の実施。	指定管理者
貯湯槽	自主的	週1回、貯湯槽のレベル計、外観検査の実施。 年1回貯湯槽清掃。	指定管理者
引湯管	自主的	週1回、ドレンバルブ等の外観検査及びドレン清掃、点検。	指定管理者
浴槽	旅館業法施行令 自主的	循環ろ過装置を使用していない浴槽については、毎日1回以上の換水を実施する。浴槽水について、レジオネラ菌及び大腸菌群の水質検査を年1回以上実施する。循環ろ過装置を使用している浴槽は1週間に1度換水する。気泡発生装置及びジェット噴射装置等には連日使用浴槽水は使用しないものとする。	指定管理者

		<p>《循環ろ過装置》</p> <p>循環ろ過装置を使用している場合は、1週間に一度清掃及び消毒を実施する。循環ろ過器の経路には、毛髪その他これに類するものを除去する装置を設けること。</p> <p>月2回の定期清掃。</p>	
周辺設備	自主的	すべての周辺設備において、状況を確認に努めるとともに、随時清掃を実施清潔に保つようにする。	指定管理者

④ たしろ温泉

設備	区分	取り組み	実施主体
源泉	自主的	必要に応じて、成分分析等の実施。	指定管理者
引湯管	自主的	月1回、ドレンバルブ等の外観検査及びドレン清掃、点検。	指定管理者
浴槽	旅館業法施行令 自主的	<p>循環ろ過装置を使用していない浴槽については、毎日1回以上の換水を実施する。浴槽水について、レジオネラ菌及び大腸菌群の水質検査を年1回以上実施する。循環ろ過装置を使用している浴槽は1週間に1度換水する。気泡発生装置及びジェット噴射装置等には連日使用浴槽水は使用しないものとする。</p> <p>《循環ろ過装置》</p> <p>循環ろ過装置を使用している場合は、1週間に一度清掃及び消毒を実施する。循環ろ過器の経路には、毛髪その他これに類するものを除去する装置を設けること。</p>	指定管理者

		月2回の定期清掃。	
周辺設備	自主的	すべての周辺設備において、状況を確認に努めるとともに、随時清掃を実施清潔に保つようにする。	指定管理者

⑤ 大葛温泉

設備	区分	取り組み	実施主体
源泉	自主的	必要に応じて、成分分析等の実施。	指定管理者
貯湯槽	自主的	週1回、貯湯槽のレベル計、外観検査の実施。 年1回、貯湯槽清掃。	指定管理者
引湯管	自主的	週1回、ドレンバルブ等の外観検査及びドレン清掃、点検。	指定管理者
浴槽	旅館業法施行令 自主的	循環ろ過装置を使用していない浴槽については、毎日1回以上の換水を実施する。浴槽水について、レジオネラ菌及び大腸菌群の水質検査を年1回以上実施する。循環ろ過装置を使用している浴槽は1週間に1度換水する。気泡発生装置及びジェット噴射装置等には連日使用浴槽水は使用しないものとする。 《循環ろ過装置》 循環ろ過装置を使用している場合は、1週間に一度清掃及び消毒を実施する。循環ろ過器の経路には、毛髪その他これに類するものを除去する装置を設けること。  月2回の定期清掃。	指定管理者
周辺設備	自主的	すべての周辺設備において、状況を確認に努めるとともに、随時清掃を実施	指定管理者

		清潔に保つようにする。	
--	--	-------------	--

⑥ 市街地温泉区域

設備	区分	取り組み	実施主体
源泉	自主的	必要に応じて、成分分析等の実施。 レジオネラ属菌検査を年1回	温泉管理者
引湯管	自主的	外観検査、点検。	温泉管理者
浴槽	条例等 自主的	毎日～週1回の頻度で、浴槽水の交換・洗淨を行う。 営業時には、十分な補給を行う。 旅館等については、循環ろ過装置を使用していない浴槽については、毎日1回以上の換水を実施する。浴槽水について、レジオネラ菌及び大腸菌群の水質検査を年1回以上実施する。循環ろ過装置を使用している浴槽は1週間に1度換水する。気泡発生装置及びジェット噴射装置等には連日使用浴槽水は使用しないものとする。 《循環ろ過装置》 循環ろ過装置を使用している場合は、1週間に一度清掃及び消毒を実施する。循環ろ過器の経路には、毛髪その他これに類するものを除去する装置を設けること。  毎日の定期清掃。	温泉管理者
周辺設備	自主的	すべての周辺設備において、状況を確認に努めるとともに、随時清掃を実施 清潔に保つようにする。	温泉管理者

(3) 今後の取り組み方針

大館ぐるみ温泉郷では、(2)の取り組みを継続するとともに、それに加え、温泉関係者に対し、温泉に関する衛生面について講習会等を通じて意識徹底を図るとともに、施設の状態把握に努め、適切に対処するよう意識向上を図る取り組みを行う。

## 8 温泉地の特性を活かした温泉の公共的利用増進に関する方策

### (1) 温泉の公共的利用の状況

大館ぐるみ温泉郷へのアクセスは、東北自動車及び日本海沿岸東北自動車道の延伸や大館能代空港及び JR 奥羽本線により、陸路、空路が整備されている。

大館市は、明治 22 年に町制を施行してから、鉱山と秋田杉で栄え、基幹産業は農業で秋田県北部の文化の要であった。しかし近年では、鉱山や林業の衰退、米の価格下落の影響を受け、人口が減少し続けているのが現状である。

現在は、地域資源の見直しや利活用方法の検討により、誘客可能なコンテンツの掘り起こしを行っており、その中でも「秋田犬」、「比内鶏」などの天然記念物の活用や秋田県全体で推進している「えだまめ」など、豊富な魅力にあふれているほか、全国的知名度を誇る食「きりたんぼ」、全国の生産量の 90%を占める「とんぶり」など、様々な資源にあふれている。

また、大館市は市内のいたるところに公衆浴場や旅館等が点在しており、市民は温泉のある生活を基本としている。

さらに、大館ぐるみ温泉郷には、古くからの温泉街であり、大同年間(1,100 年前)に湧出したといわれ、秋田藩主佐竹侯の湯治場として記述が残る県内随一の歴史を誇る大滝温泉や、いい意味での緩い観光施設が整備されている雪沢温泉、スポーツ施設やキャンプサイトに隣接しているたしろ温泉ユップラ、雄大で素晴らしい景観を誇る秋田杉の美林に囲まれた矢立温泉及び自然公園やコテージを併設し、ペット同伴可能な施設を検討している大葛温泉内のベニヤマ荘など、特色豊かな温泉が存在している。

最近の大館ぐるみ温泉郷の利用状況は、次のとおりである。

※上段：宿泊、下段：日帰り

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
大滝温泉	6,431	5,638	4,397	4,456	4,445	7,550
	59,822	51,527	57,297	56,792	48,381	82,791

雪沢温泉	4,545	7,373	9,103	6,149	5,297	6,171
	118,348	109,438	90,025	83,888	77,974	74,082
矢立温泉	10,167	9,061	8,015	5,620	5,040	5,107
	4,345	39,610	31,621	36,283	34,376	35,535
たしろ温泉	3,398	3,693	3,620	3,748	2,954	3,093
	133,356	116,994	113,021	105,630	94,332	89,459
大葛温泉	3,049	2,833	2,443	2,270	2,057	1,905
	99,992	102,100	83,853	84,854	79,128	78,772
市街地温泉区 域	40,671	43,336	49,361	51,348	54,842	68,760
	97,550	104,905	190,171	321,688	323,980	321,290

## (2) 取り組みの現状

大館ぐるみ温泉郷において、温泉の公共的利用の増進を図るため、現在行っている取り組みの現状は、次のとおりである。

温泉地	取り組み	実施主体
大滝温泉	大滝温泉の温泉街に、「湯夢湯夢の湯」共同浴場を設置。	大館市
	大滝温泉の温泉街に、足湯を設置。	大滝温泉自治会
	大滝温泉の温泉街に、「秋田県北部老人福祉総合エリア」を設置。 ※秋田県北部老人福祉総合エリアは、滞在型老人ホームや日帰り入浴施設、多目的運動場やテニスコート及び各種サークル活動用ルームを備えた、複合施設である。	秋田県 大館市
雪沢温泉	隣接している長木溪谷に、遊歩道の設置。	大館市
	隣接している長木溪谷沿いを走る、ルールバイクを設置。	NPO法人大館小坂ルールバイク

	大館老人福祉センター四十八滝温泉を設置。	大館市
	地場産農産物の販売を行う「雪沢産直センター」を設置。	大館市
矢立温泉	矢立温泉のある矢立峠に遊歩道を設置。	大館市
	国道沿いに、道の駅「矢立峠」を開設。	大館市
たしろ温泉	隣接地に、体育館、多目的運動場、テニスコート、野球場のスポーツ施設を設置。	大館市
	隣接地に、無料キャンプサイトを設置。	大館市
	隣接地に、無料屋外遊具を設置。	大館市
大葛温泉	隣接地に、ベニヤマ自然パークの公園設備を設置。	大館市
	隣接地に、大葛金山ふるさと館（資料館）を設置。	大館市
	ベニヤマ自然パーク内に、コテージを設置。	大館市

### (3) 今後の取り組み方針

大館ぐるみ温泉郷において、さらに温泉の公共的利用の増進を図るため、温泉の適正な利用を推進するとともに、自然環境の保全、歴史風致の保全、閑静な街並みの保全等に努めながら、従来からの保養・休養的な温泉地としての機能に、新たに健康・癒し・食・生涯学習のキーワードを盛り込み、充実した温泉地とする取り組みを継続するとともに、ハード面の機能維持や利便性向上に努め、ソフト面の充実による日帰りから長期滞在までのメニュープログラムの構築を目指すため、次の取り組みを実施する。

温泉地	取り組み	実施主体
大滝温泉	閑静な温泉街の景観を保ち、大滝温泉の歴史や文化を継承しながら、大館市の奥座敷として、整備する。	大館市
	国立労災病院や秋田県北部老人福祉総合エリアと連携し、医療・福祉の温泉街を目指す。	大館市

雪沢温泉	整備されている遊歩道や、運航しているレールバイクを活用し、緩い観光拠点として、また、健康増進ウォーキングなどのメニューの充実を図る。	大館市
	現在行われている、どじょう養殖や温泉を活用した農産物の生産体制など、新たな産業を模索する。	大館市
	隣接している、ゆきさわ産直センターと連携し、特産物や地場産農産物の情報発信を強化し、地域の活性化につなげる。	大館市
矢立温泉	雄大な自然を有する矢立峠を広く広報するため、温泉施設において、温泉と遊歩道散策のメニュー開発を行い、健康増進・森林浴などの癒しの場を構築する。	大館市
	道の駅に隣接している大館矢立ハイツであることから、道の駅利用者の取り込みを模索し、矢立峠、大館矢立ハイツ、道の駅「やたて峠」の包括的な利用方法を探る。	大館市
たしろ温泉	隣接しているスポーツ施設を活用し、スポーツ合宿やスポーツ大会の誘致を行う。	大館市
	隣接しているキャンプサイトを活用し、デイキャンプの利用者や、キャンプ初心者に情報発信を行い、誘客に努める。	大館市
大葛温泉	秋田犬の産地である大館市において、ペット同伴可能な宿泊施設及びペットにやさしい温泉郷を目指す。	大館市

## 9 高齢者、障害者等に配慮したまちづくりに関する計画

### (1) 公共の用に供する施設の状況

大館ぐるみ温泉郷における、公共の用に供する施設の状況は、次のとおりである。

温泉地	区分	施設
大滝温泉	公有施設	道路 鉄道

		園地 スポーツ施設 総合コミュニティ
	私有施設	宿泊施設（4軒） 公衆浴場（5軒） 足湯 1施設
雪沢温泉	公有施設	道路 園地 産直センター
	私有施設	宿泊施設（4軒） どじょう養殖場 レールバイク
矢立温泉	公有施設	道路 宿泊施設 道の駅 園地
たしろ温泉	公有施設	道路 宿泊施設 園地 スポーツ施設 キャンプ場
大葛温泉	公有施設	道路 宿泊施設 園地 コテージ（キャンプ場） 資料館

(2) 取り組みの現状

大館ぐるみ温泉郷における、高齢者、障害者に配慮したまちづくりのため、現在行っている取り組みの状況は、次のとおりである。

温泉地	区分	施設	取り組み	実施主体
大館ぐるみ温泉郷全域	公有施設	道路	特になし	大館市
		遊歩道	案内板の整備 階段等の補修	大館市

			老朽施設の解体	
		建造物	無料Wi-Fiスポットの整備	国 大館市
	私有施設		特になし	

(3) 今後の取り組み方針

大館ぐるみ温泉郷において、さらに高齢者、障害者等に配慮したまちづくりを図るため、(2)の取り組みを継続するとともに、それに加え、次の取り組みを推進する。

温泉地	区分	施設	取り組み	実施主体
大館ぐるみ温泉郷全域	公有施設	道路	交通量調査や道路の幅員を調査し、高齢者や障害者に不便な場所の解消に努める。	大館市
		遊歩道	案内板の整備、階段等の補修、老朽施設の改修を推進し、より訪れやすい環境作りに努める。	大館市
		建造物	無料Wi-Fiスポットの整備やバリアフリー化を推進する。	大館市
	私有施設	建造物	新設や、改修時に入り口スロープの設置や身体障害者用駐車場などの整備を事業者へ提案し、取り組みの強化を要請する。	

## 10 災害防止対策に係る計画及び措置

### (1) 温泉地の地勢及び災害の発生状況

大館ぐるみ温泉郷（大館市）は、米代川と中小河川によって河岸段丘が発達した地域であり、河川沿いに数多くの縄文遺跡が発見されるなど、古くから人々の生活の場であったことが伺える。

本市の気候は、ケッペンの気候区分によると温帯から亜寒帯の遷移地帯に位置し、降水量の多い湿潤気候に区分されている。また、内陸盆地であるため、気温の日較差、年較差が大きいのが特徴で、寒候期は、日本海の暖流上を吹送する大陸からの冷たい季節風の影響で雪が降りやすく、12-3月は積雪状態が継続し、市街地でも積雪の深さは50cmを超える。風力は沿岸部と比較すると1年間を通じて弱く、強風や台風の影響が少なく、比較的穏やかな地域である。

### (2) 計画及び措置の現状

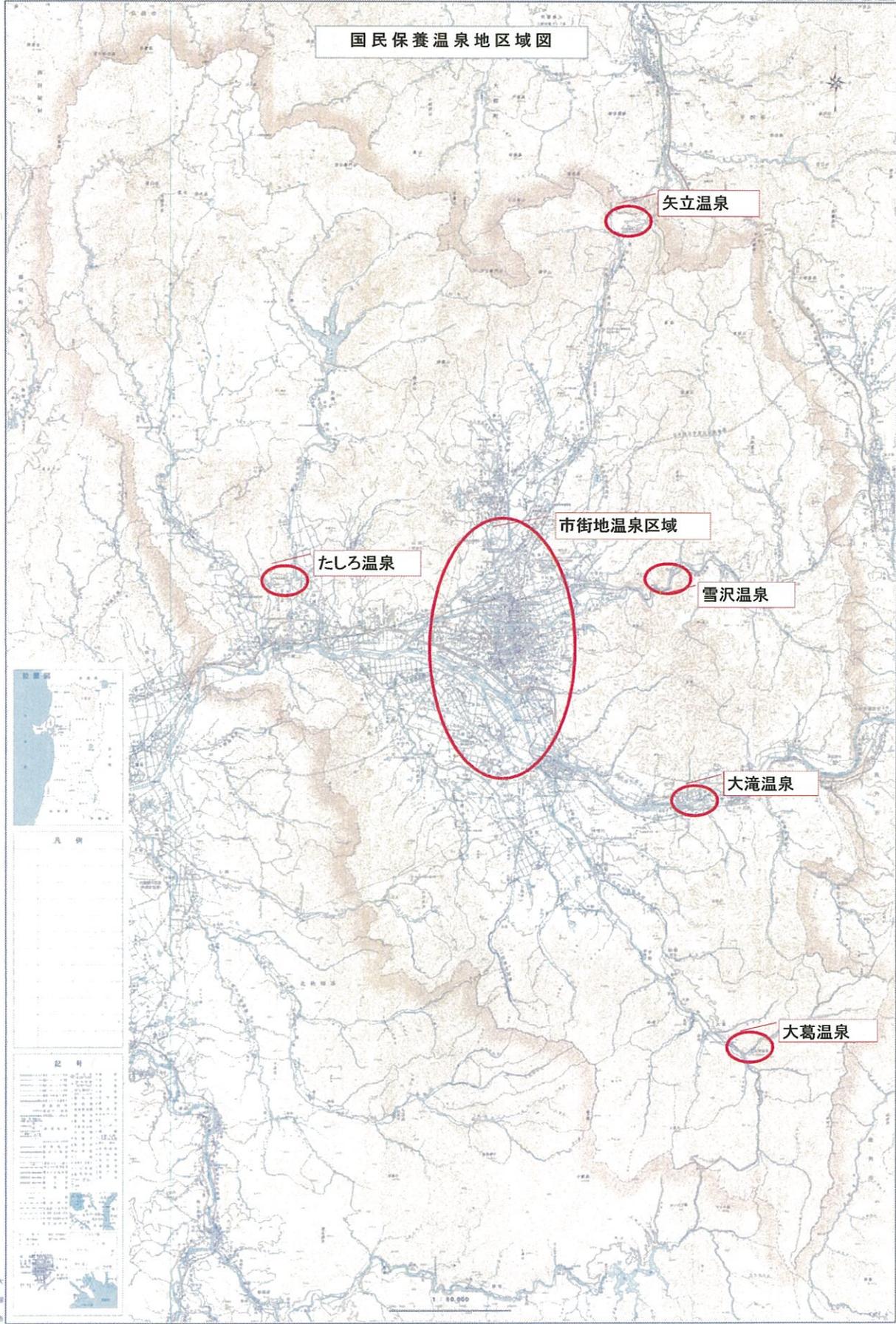
温泉地	計画又は措置	概要
大館ぐるみ温泉郷全域	大館市防災会議条例	<p>災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第16条第6項の規定に基づき、大館市防災会議により、土砂災害警戒区域や土石流警戒区域には指定されていないが、山地災害危険個所にベニヤマ荘が指定されている。</p> <p>大滝温泉にある公共の公衆浴場「湯夢湯夢の湯」は災害時の避難場所に指定されている。</p>
	地域防災計画	<p>災害の予防、災害時の避難体制等の事項を策定。</p> <p>大館市では、災害ハザードマップを作成。大館ぐるみ温泉郷の周辺にも避難場所を指定している。</p>

### (3) 今後の取り組み方針

大館ぐるみ温泉郷（大館市）において、災害の防止を図るため現計画の取り組みを継続するとともに、温泉郷利用者の安全確保の観点から、次のとおり推進する。

温泉地	取り組み	実施主体
大館ぐるみ温泉郷全域	災害時に、温泉郷利用者の安全確保の推進のため、避難場所等を確保し、避難、誘導計画を平成30年度をめどに、策定する。	大館市 各種自治会
	旅館等の施設設置者に、施設の耐震化に向けた取り組みを指導・推進する。	大館市 事業者

国民保養温泉地区区域図



矢立温泉

市街地温泉区域

たしろ温泉

雪沢温泉

大滝温泉

大葛温泉



凡例

1	温泉
2	温泉施設
3	温泉地
4	温泉地外
5	温泉地内
6	温泉地外
7	温泉地内
8	温泉地外
9	温泉地内
10	温泉地外
11	温泉地内
12	温泉地外
13	温泉地内
14	温泉地外
15	温泉地内
16	温泉地外
17	温泉地内
18	温泉地外
19	温泉地内
20	温泉地外
21	温泉地内
22	温泉地外
23	温泉地内
24	温泉地外
25	温泉地内
26	温泉地外
27	温泉地内
28	温泉地外
29	温泉地内
30	温泉地外
31	温泉地内
32	温泉地外
33	温泉地内
34	温泉地外
35	温泉地内
36	温泉地外
37	温泉地内
38	温泉地外
39	温泉地内
40	温泉地外
41	温泉地内
42	温泉地外
43	温泉地内
44	温泉地外
45	温泉地内
46	温泉地外
47	温泉地内
48	温泉地外
49	温泉地内
50	温泉地外

記号

1	温泉
2	温泉施設
3	温泉地
4	温泉地外
5	温泉地内
6	温泉地外
7	温泉地内
8	温泉地外
9	温泉地内
10	温泉地外
11	温泉地内
12	温泉地外
13	温泉地内
14	温泉地外
15	温泉地内
16	温泉地外
17	温泉地内
18	温泉地外
19	温泉地内
20	温泉地外
21	温泉地内
22	温泉地外
23	温泉地内
24	温泉地外
25	温泉地内
26	温泉地外
27	温泉地内
28	温泉地外
29	温泉地内
30	温泉地外
31	温泉地内
32	温泉地外
33	温泉地内
34	温泉地外
35	温泉地内
36	温泉地外
37	温泉地内
38	温泉地外
39	温泉地内
40	温泉地外
41	温泉地内
42	温泉地外
43	温泉地内
44	温泉地外
45	温泉地内
46	温泉地外
47	温泉地内
48	温泉地外
49	温泉地内
50	温泉地外

1:50,000

